

るを警告してゐる。即ち南太平洋の情勢を検討し、社説は關係國すべてが蘭印の現状維持を誓約したと指摘してゐる。「この國に蘭印が奪はれてゐるか」？、ドイツは恐らくそれを攻撃し得ないし、英米もそれを欲してゐない。攻撃を希望し、その現状を打破し得る國は日本だけである。日本はその現状維持を誓約してゐる（三、四語缺信）、日本は海南島新南群島の兵力を増強し、沿岸を固めてゐる。又日本は諸島の土侯と回教徒獨立聯盟に對する陰謀を進めてゐる。若し日本が大陸で交戦してゐなかつたとしたら、現在蘭印に電撃戦が行はれてゐることは確實と看做されよう。日本の支配より蘭印、全アジアを保護し、日本海軍が英米に不可欠なる資源を押へるのを阻止してゐるのは支那の抵抗だけである。支那を援助することによつてのみ極東の平和と安定を維持することが出来ること結んでゐる。

三成部中央通信社報

河南、湖北戦線の勝利に關聯して全國的慰問運動が開始されようとしてゐる。全國慰問委員會と重慶黨部の指導により全官民團體がこの運動に参加することを要請されてゐる。全國慰問委員會議長の陳誠將軍、副議長の谷正綱、馬超俊、郭沫若は運名で最近の中支大勝利に武勳をたてた李宗仁將軍其の他の將士に對して祝電を發した。支那人勞働組合聯合會及支那全國郵便從事員聯盟も河南、湖北省境方面の戦勝部隊に同様なメッセージを送つた

内閣情報部五・二五（延着）

情報第二號

十四川國際電臺廣東語時事解説（十六日）——（支那派遣軍報道部報告）

○太平洋上の風雲

華僑諸君！吾人は今日太平洋問題を談せん。獨軍本月十日の三國侵入により歐洲大戦は尖銳化し太平洋上の形勢も之に伴ひ緊張せり。和蘭は既に渦中に卷込まれ蘭領東印度は又動搖を來せり。然して和蘭は既に英佛と共に對獨戦争を行へる爲其の植民地は當然本國政府の方針を踏襲せり。故に若し英佛聯合軍が蘭印に上陸し太平洋の安全を保障することも米國は蘭印が既に協約國陣營に加入せる今日斯かる行爲を默許す可し。

然して現在の蘭領東印度は既に太平洋上の重要問題として吾人の前に出現せり。日本帝國主義は早くも虎視眈々とし且つ其の「太平洋政策」遂行の魁をなすものさせるも和蘭は曩に海外領土の完全なる保持を宣告し米國も亦日本に對し「若し蘭印が何人かに現状の変更を行はれたる場合米國は太平洋全區域の安全と平和を侵害せられしものと認む」と聲明せるも米國の此の警告は口頭禪に非ざるを闡明せり。其の後米國はハワイに米國艦隊を碇泊せしめ米國の全土は上下を擧げて極東の侵略主義を痛恨せり、米國の輿論と實力は日本南進の野心を制止し更に英、佛は密接なる聯合により一大勢力を形成せり。

日本帝國主義は世界平和破壊の首魁にして其の對華侵略は既に三箇年に亘れるも何等終熄の希望なく日本は精神、肉體共に力盡きたり。東印度の豊富なる物産は日本の垂涎措く能はざるころにして其の經濟困窮の補充は東印度に求むるを得るなり。蘭印のゴム産物は世界の三分ノ二を占め其の他石油、砂糖、糧食、椰子、咖啡等は悉く豊富にして物資缺乏補充の全條件を具備せり。

東印にして一旦日本に占領せらるれば英領シンガポールは其の重要性を失ひ濠洲間の交通は日本の制歴下に置かれヒ島及マレー半島は悉く日本の手中に歸す可し。先般九一八事件發生當時米國は日本を懲罰せんことを然し乍ら英國の畏縮により効果を擧ぐるを得ざりや今や歐洲大戰は益々悪化し頼みとなるは米國の積極的蘭印援助なり。今日侵略主義者は愈々横行し其の勢又旺んなる爲め民主政治は漸次脅威を受くるに至りこれが爲米國も亦英佛の協力を願ふに至れり。吾人は英米佛三國が更にその合作を強化し各種の具體的行動により日本をして東印度に對する陰謀を實現せしめざることを切望するものなり。吾人の最も有效なる方法は事實に則して中國援助を行ひ中國の抗戰をして最後の勝利を獲得せしめ太平洋上の平和を確保し日本の猖獗を許さざるにあり。



内閣情報部五・二五(延着) 情報第三號

湖南・貴州電臺北京臨時事解説(十六日) (支那派遣軍報道部報告)
◎歐戰と米國

各位聽衆よ！昨年歐洲大戰勃發して以來米國は昨年の九月四日正式に中立の聲明を發せしが其後中立法案を修正し英佛援助を表示せり。然し米國は米船泊に對し交戰國向け貨物の輸送或は交戰國民衆の搭乗を禁止する一方米國の自由貿易を維持する爲交戰區以外の航行を許可せり。吾人は米國の對歐戰態度を觀察するに大體次の如き三點、即ち(1)民主國を援助、(2)歐戰不介入、(3)米國の自由貿易なり。

尙米國民衆は和平を愛する民族にして和平に努力する事を義務となし先般ウイリス特使の渡歐も和平の爲に外ならざるは改めて喋々する必要無し。一方中日戰爭開始して以來既に三十箇月有餘、其の間米國は嚴然として事態の推移を監視し世界注視の的なりしが昨午日本は歐戰に乗じ英國と東京會談を行ひ英國を屈服せしめんことを企圖せるも突如米の米日通商條約廢棄の宣告により英國は勇氣を鼓吹、遂に日英會談は中止するに至れり。

實に米國は世界最大の強國にして其の行動の世界に與ふる影響は甚大なり。然し吾人は米國が一步進んで蘇聯と合作し英佛米蘇の聯合戰線を張り極東の惡魔に當らば日本は忽ち制